

令和2年第2回定例教育委員会

令和2年2月25日（火）午後2時30分
江別市教育庁舎 大会議室

出席者	教育長 委員 委員 委員 委員	月田健二 支部英孝 橋本幸子 林大輔 須田壽美江	説明員	教育部長 教育部次長 学校教育支援室長 総務課長 学校教育課長 教育支援課長 給食センター長 対雁調理場長 生涯学習課長 スポーツ課長 スポーツ課参事 情報図書館長 郷土資料館長 郷土資料館参事 総務課総務係長	萬直樹 伊藤忠信 谷口圭吾 近藤澄人 廣田修行 松井正行 鈴木知幸 佐藤友彦 天野保則 三浦洋史 遠藤毅史 山本則行 榎田智幸 兼平志一 嶋中健一	記録員 傍聴者	なし
-----	-----------------------------	--------------------------------------	-----	---	---	------------	----

1 報告事項

- (1) 市立小中学校関係者の新型コロナウイルス感染について
- (2) 令和元年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果について
- (3) 令和元年度江別市青少年文化賞等の表彰について
- (4) 令和元年度江別市青少年スポーツ賞等の表彰について
- (5) 令和2年度一般財団法人江別市スポーツ振興財団の事業計画について
- (6) 令和元年度江別市一般会計補正予算の査定について

2 その他

- 次回教育委員会予定案件について
- 令和2年第3回定例教育委員会の日程について

会 議 録

月田教育長	(開会) ただいまから、令和2年第2回定例教育委員会を開会いたします。 本日の議事日程は、配付のとおりであります。 会議に先立ち、本日の会議録署名人を、須田委員にお願いいたします。 また、本日の報告事項のうち、報告事項(3)及び(4)については、関連がありますことから、一括説明・一括質疑として進めてよろしいでしょうか。 (異議なし) そのように確認いたします。 それでは、議事に入ります。 1の報告事項(1)市立小中学校関係者の新型コロナウイルス感染についての報告を求めます。 鈴木給食センター長をお願いします。
鈴木給食センター長	市立小中学校関係者の新型コロナウイルス感染についてのうち、教育委員会非常勤職員であります給食配膳員の感染についてご報告いたします。 資料1ページをご覧ください。 (1)の感染職員についてですが、給食配膳員であり、年齢は50歳代、性別は女性、勤務場所は市立小学校です。 次に、(2)の勤務状況ですが、2月13日木曜日に咽頭痛を発症いたしました。2月14日金曜日は出勤し、この日が最終勤務日となっております。 次に、(3)の業務内容ですが、衛生管理に配慮し、マスク、白衣、手袋を着衣して給食の配膳と下膳を行っております。具体的には、配送されてきたコンテナに入った食缶や食器籠などを学校内の配膳室で受け取り、クラスごとに移動配膳台に載せ、各教室の入口付近に置いていく業務です。 なお、保健所からは、当該患者の動線が限定的であり、マスク、白衣、手袋を着用するなどの感染防止策を取って業務を行っていることから、児童と教職員の中には、濃厚接触者ではないとの意見をいただいたところ。です。 次に、(4)の市教委での対応をご覧ください。 2月23日日曜日午後1時30分から、記者発表を行いました。学校内を消毒するために必要な物品を調達するとともに、北海道江別保健所と連携し、学校内の消毒範囲や消毒方法について学校へ伝え、適切に対処できるよう配慮いたしました。 さらに、当該罹患者と一緒に勤務していた給食配膳員2名の勤務について、今週いっぱい見合わせる事としております。 次に、(5)学校での対応をご覧ください。 大人数の集会等が自粛されている状況にあることから、保護者を一斉に集めた説明会は開催せず、既にメールによる緊急連絡網により、詳細な情報を保護者全員に連絡済みであります。また、江別保健所及び北海道教育委員会からの助言を受け、2月23日から24日の2日間で、塩素及びアルコールにより学校内を消毒済みです。 なお、当該小学校は臨時休校とせず、通常どおり本日2月25日火曜日から授業を行っております。 私からは以上です。
廣田学校教育課長	引き続き、私から市立中学校教員の感染についてご報告いたします。 資料の2ページをご覧ください。 (1)の感染職員についてですが、年齢は50歳代、性別は男性、勤務場所は市立中学校です。 次に、(2)の勤務状況ですが、2月17日月曜日にせきの症状が見られ、2月20日木曜日が最終勤務日となっております。 次に、(3)業務内容についてであります。中学校1年生及び中学校2年生の美術の教科指導及び特別支援学級の教科指導を行っております。部活動は、美術部を指導しております。 次に、(4)市教委での対応ですが、濃厚接触とされた教職員については、北海道教育委

	<p>員会からの通知に基づき、健康観察のため最終接触日から14日後まで自宅待機を指示しております。また、生徒についても同様の扱いとしております。</p> <p>学校内の消毒については、江別保健所と連携し、当該校の消毒を最優先に行います。</p> <p>なお、当該校以外の市内小中学校についても、全校での消毒実施を検討中であります。</p> <p>また、市民向けパンフレットを作成し、自治会回覧等で周知するなど相談体制の充実に努めます。この周知については、学校関連については市教委が、健康相談については市の保健センターが対応する予定です。江別保健所が行う濃厚接触者の調査後の当該校の保護者からの健康相談については、市の保健師が協力することを検討しています。</p> <p>そのほか、臨時校長会を開催し、市教委から対応について徹底いたします。当該校における公立高校入試の対応については、受験機会を確保することで北海道教育委員会と調整中であります。</p> <p>次に、(5)学校での対応であります。北海道教育委員会からの助言を受け、当該中学校は、本日2月25日火曜日から3月6日金曜日までの期間を臨時休校としました。その間に、学校内の消毒を完了させることとしています。</p> <p>大人数の集会等が自粛されている状況にあることから、保護者を一斉に集めた説明会は開催せず、既にメールによる緊急連絡網により、詳細な情報を保護者全員に連絡済みであります。</p> <p>北海道教育委員会が2月24日に発信した通知に基づき、全小中学校の児童生徒については毎日朝晩の検温等の健康チェックを行うこととされており、全教職員についても同様の対応を徹底することとしています。</p> <p>以上です。</p>
月田教育長	<p>ただいま報告のありました、市立小中学校関係者の新型コロナウイルス感染について、質問等がございましたらお受けします。</p>
須田委員	<p>給食配膳員について伺います。</p>
	<p>一緒に仕事をしていた方もお休みされているということですが、お休みされている間の配膳はどのようになるのでしょうか。</p>
鈴木給食センター長	<p>本日から、この2名の職員の勤務を見合わせておりますが、予備の配膳員を充てて対応しております。通常は3名体制で業務を行っておりますが、当該校の業務について不慣れであることを考慮して、4名体制で対応しております。</p>
月田教育長 橋本委員	<p>ほかに質問等はございますか。</p>
	<p>中学校で保護者に送ったメールについてですが、自宅待機をお願いしたということが書かれていたそうです。子供たちは自宅待機ということだと思いますが、他の方は普通に生活されていると考えていいのでしょうか。</p>
	<p>また、健康について不安がある人がいるとか、熱があるといった状況は、これらの2校では起きているのでしょうか。</p>
廣田学校教育課長	<p>保護者へのメールについてですが、当該校につきましては、まだ濃厚接触者の範囲が確定しておらず、これから江別保健所の方で調査を行うと聞いていますので、濃厚接触者がいるかどうかについては、今後の調査によるということになります。ただし、濃厚接触者がいる可能性は否定できないということですので、臨時休校の連絡を保護者に発信し、当該校の先生と生徒につきまして、自宅待機という形をお願いしたということです。</p>
	<p>同居の家族については、北海道教育委員会から、児童生徒については毎日朝晩の検温等の健康チェックをしていただくよう2月24日付けで要請されていますので、その中で、家族等で健康について不安のある方がいれば報告等をしてもらう形になります。</p>
	<p>症状のある方がいるかどうかについては、現時点では、中学校については報告を受けておりません。また、給食配膳員が勤務している小学校は、本日、通常どおり授業を行っており、保護者による判断でお休みされている方もいるという報告を受けていますが、市内でもインフルエンザ等がはやっておりますので、そのため体調を崩している児童が数名いると聞いています。</p>
萬教育部長	<p>補足します。</p>
	<p>ただいまの学校教育課長の説明は、江別保健所の指導による管理の内容についてご説明したものでございます。その中でもご説明しましたが、濃厚接触者の範囲は、まだ確定し</p>

<p>月田教育長</p>	<p>ておりません。ただ、授業の状況などを考えると、濃厚接触者は必ずいるものと判断して臨時休校の措置を取ったものでございますので、不要不急の外出は控えるようにという要請をしたということです。</p> <p>ほかに質問等はございますか。</p> <p>(質疑終了)</p> <p>それでは、本報告について終了してよろしいですか。</p> <p>(一同了承)</p> <p>次に報告事項(2)令和元年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果についての報告を求めます。</p>
<p>廣田学校教育課長</p>	<p>廣田学校教育課長お願いします。</p> <p>報告事項(2)令和元年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果についてご説明いたします。</p> <p>令和元年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査は、スポーツ庁の実施要領に基づき、4月から7月に掛けて、各学校において実施されました。令和2年1月にスポーツ庁から江別市教育委員会に集計結果が送付され、その結果の分析が終わりましたのでご報告するものです。</p> <p>資料の1ページをご覧ください。</p> <p>調査の概要については、記載のとおりです。</p> <p>次に、3ページをご覧ください。</p> <p>体格と肥満度に関する調査の結果です。一番上の四角で囲まれた部分は、調査結果の概要を、中ほどの表は男子のデータを、下段の表は、女子のデータを記載しております。データについては、今年度の江別市の数値と全国平均値50.0に対する相対的な位置を示すT得点を掲載したほか、全国・全道の数値や、江別市の前年度の数値を参考に併記しております。</p> <p>小学校では、身長は、男子・女子ともに全国平均とほぼ同程度であり、体重は、男子が全国平均を上回り、女子は全国平均とほぼ同程度であります。</p> <p>肥満瘦身傾向については、男子は、高度肥満・中等度肥満・軽度肥満の合計が、全国平均を5.4ポイント上回っており、女子では、中等度肥満が全国平均をやや上回っております。</p> <p>次に、4ページをご覧ください。</p> <p>中学校では、身長は、男子が全国平均をやや上回り、女子はほぼ同程度、体重は、男子・女子ともに全国平均とほぼ同程度であります。肥満瘦身傾向については、男子・女子ともに全国平均とほぼ同程度であります。</p> <p>次に、実技検査の結果について、5ページから8ページに掛けて記載しております。</p> <p>5ページをご覧ください。</p> <p>一番上の四角で囲まれた部分は、調査結果の概要を、その下の表は各種目の成績とその点数を合計した体力合計点などのデータを、その下の縦棒のグラフは各種目のT得点を、その下の横棒のグラフは、良いほうから順にAからEまで5段階で評定した体力の総合評価を表しています。</p> <p>中段にあります、実技調査T得点(男子)のグラフをご覧ください。</p> <p>50の横棒のラインが全国平均、左側の棒グラフが全道平均、右側の棒グラフが江別市の平均となっています。小学校男子では、全国平均と比較して、握力は上回り、上体起こし、反復横跳び、20メートルシャトルラン、立ち幅跳び、ソフトボール投げは、ほぼ同程度、長座体前屈はやや下回り、50メートル走は下回りました。</p> <p>体力合計点のT得点は50.0で、全国平均と同程度となりました。</p> <p>次に6ページの中段にあります実技調査T得点(女子)のグラフをご覧ください。</p> <p>小学校女子は、全国平均と比較して、握力が上回り、ソフトボール投げはやや上回り、上体起こし、反復横跳び、立ち幅跳びはほぼ同程度、長座体前屈と50メートル走はやや下回り、20メートルシャトルランは下回りました。</p> <p>体力合計点のT得点は49.6で、全国平均とほぼ同程度となりました。</p> <p>次に7ページの中段にあります、実技調査T得点(男子)のグラフをご覧ください。</p>

	<p>中学校男子は、全国平均と比較して、握力、立ち幅跳び、ハンドボール投げが上回り、上体起こし、反復横跳びはやや上回り、長座体前屈、20メートルシャトルランはほぼ同程度、50メートル走はやや下回り、持久走は下回りました。</p> <p>体力合計点のT得点は52.1で、全国平均を上回る結果となりました。</p> <p>次に8ページ中段にあります、実技調査T得点（女子）のグラフをご覧ください。</p> <p>中学校女子は、全国平均と比較して、握力が上回り、上体起こし、反復横跳び、立ち幅跳び、ハンドボール投げは、ほぼ同程度、長座体前屈、20メートルシャトルランはやや下回り、50メートル走は下回りました。</p> <p>なお、持久走が58.3と全国平均を大きく上回っておりますが、中学校2年生の調査では、持久走とシャトルランのいずれかを選択することになっており、女子で持久走を選択した生徒は1名のみでありました。これは、その生徒1名の結果となります。</p> <p>体力合計点のT得点は49.5で、全国平均とほぼ同程度となりました。</p> <p>次に、9ページから12ページは、児童生徒質問紙調査の結果です。</p> <p>9ページから11ページには小学校、12ページから14ページには中学校に対する質問紙調査の結果を記載しております。</p> <p>左側に男子のグラフ、右側に女子のグラフを配置しております。</p> <p>次に、15ページから16ページは、学校質問紙調査の結果です。</p> <p>左側に小学校のグラフ、右側に中学校のグラフを配置しております。</p> <p>続いて、最後のページをご覧ください。</p> <p>この調査を基に、江別市体力改善支援プランとしてまとめたものです。</p> <p>調査の結果、明らかになった課題については、イの実技にありますように、50メートル走では、小中学校男子・女子ともに全国平均をやや下回っている、または下回っていることから、今後も、疾走能力、全身持久力などを養う運動に一層力を入れていく必要があります。</p> <p>ウの児童生徒質問紙では、体育の授業における目標の提示及び振り返りが、学校と児童生徒の意識に差が生じていることが課題となっております。</p> <p>資料の下段、左側は課題解決に向けた学校の取り組みであり、引き続き、体力改善プランの作成による新体力テストの全学年実施や、体育科の授業改善等に取り組む必要があると考えております。</p> <p>右側が、学校に対する教育委員会の支援であり、引き続き、北海道教育委員会のどさん子元気アップチャレンジの啓発・表彰や、教職員の指導力向上に向けた支援、北翔大学と連携した各種の取り組みなどを進めていきたいと考えております。</p> <p>なお、この調査結果及び体力改善支援プランについては、各学校に情報提供を行い、今後の体力向上の取り組みに役立てていきたいと考えております。</p> <p>以上です。</p>
月田教育長	<p>ただいま報告のありました、令和元年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果について、質問等がございましたらお受けします。</p> <p>(質疑なし)</p> <p>それでは、本報告について終了してよろしいですか。</p> <p>(一同了承)</p> <p>次に、報告事項(3)令和元年度江別市青少年文化賞等の表彰について及び(4)令和元年度江別市青少年スポーツ賞等の表彰について、以上2件を一括して報告を求めます。</p> <p>天野生涯学習課長 お願いします。</p>
天野生涯学習課長	<p>報告事項(3)令和元年度江別市青少年文化賞等の表彰についてご報告いたします。</p> <p>今年度の表彰に関する事績の対象期間は、原則として平成31年1月1日から12月31日の1年間としているほか、通算成績で対象となる場合は、3年前までとしております。</p> <p>年齢等の要件は、文化賞・文化奨励賞につきましては、小学生以上24歳まで、教育委員会賞の文化部門につきましては、小学生、中学生、高校生としております。昨年の12月から今年1月10日までの推薦受付期間を設け、広報えべつでの掲載周知のほか、各種団体、小中学校、高等学校、大学等に推薦依頼を行い、推薦のあった候補者の事績内容等の確認をしました。</p>

	<p>文化賞につきましては、全国規模の大会等で3位以内に相当する成績を収めた候補者を、庁議の意見を伺った上で、市長決裁により最終決定しております。また、文化奨励賞につきましては、全道規模の大会等で優勝、または、それに相当する成績を収めた候補者を、市長決裁により最終決定しております。さらに、教育委員会賞につきましては、全道規模の大会等で2位、3位の成績を収めた候補者を、教育長決裁により最終決定しております。</p> <p>今回の受賞者につきましては、1ページに文化賞の1個人1団体を、2ページに文化奨励賞の5個人2団体を掲載しております。</p> <p>また、3ページに、教育委員会賞文化部門の10個人2団体を掲載しております。</p> <p>各賞及びそれぞれの受賞者の氏名、事績等につきましては、記載のとおりでありますので、ご参照いただきたいと存じます。</p> <p>また、年度別の受賞者数統計と候補者選考項目基準につきましては、4ページ、5ページに参考資料として添付しておりますのでご参照ください。</p> <p>なお、贈呈式につきましては、2月24日に江別市民文化ホールにて開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大を考慮し、中止いたしました。受賞記念品については、学校経由で受賞者にお届けしております。</p> <p>私からは以上です。</p>
三浦スポーツ課長	<p>引き続き、私から、報告事項(4)令和元年度江別市青少年スポーツ賞等の表彰についてご報告いたします。</p> <p>事績の対象期間、推薦受付期間、各賞の基準や決定方法は、文化賞等と同様ですが、年齢等の要件が文化賞等とは違い、スポーツ賞及びスポーツ奨励賞は小学生以上、大学生などを除く19歳未満、教育委員会賞のスポーツ部門は小学生、中学生としております。</p> <p>今回の受賞者につきましては、1ページにスポーツ賞の4個人を、2ページから5ページに掛けてスポーツ奨励賞の25個人21団体を掲載しております。</p> <p>また、6ページから8ページに掛けて、教育委員会賞スポーツ部門の22個人11団体を掲載しております。</p> <p>各賞及びそれぞれの受賞者の氏名、事績等につきましては、記載のとおりでありますので、ご参照いただきたいと存じます。</p> <p>また、参考資料としまして、年度別の受賞者数統計を9ページに、候補者の選考基準を10ページに、それぞれ添付しておりますので併せてご参照ください。</p> <p>なお、先ほども生涯学習課長から申し上げましたが、文化賞及びスポーツ賞等の贈呈式は、昨日2月24日午後1時から江別市民文化ホールで開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大を考慮し、中止いたしました。</p> <p>なお、受賞記念品については、文化賞等と同様に、学校経由で受賞者にお届けしております。</p> <p>以上です。</p>
月田教育長	<p>ただいま報告のありました、報告事項(3)及び(4)の2件について、質問等がございましたらお受けします。</p> <p>(質疑なし)</p> <p>それでは、本報告について終了してよろしいですか。</p> <p>(一同了承)</p> <p>次に、報告事項(5)令和2年度一般財団法人江別市スポーツ振興財団の事業計画についての報告を求めます。</p> <p>三浦スポーツ課長お願いします。</p>
三浦スポーツ課長	<p>報告事項(5)令和2年度一般財団法人江別市スポーツ振興財団の事業計画についてご報告いたします。</p> <p>資料の事業計画書をご覧ください。</p> <p>令和2年度の事業計画につきましては、財団の理事会及び評議員会の議決を経て、市に提出されたものであります。第29期事業計画の内容は、1ページから4ページに記載しております。</p> <p>初めに、資料の1ページの総括であります。財団は、市民皆スポーツを更に推進する</p>

ため、各種スポーツ教室及びスポーツ大会等を開催するとともに、市民体育館を始めとする屋内体育施設の指定管理者として、市民サービスの向上に向けた管理運営を計画しているものであります。

事業運営に当たりましては、これまでどおり利用者の利便性に配慮した弾力性のある運営とサービスの提供を図りながら、施設の利用を促進するとともに、利用者に満足していただけるよう努めていくこととしております。

また、3ページの5施設の管理運営事業(1)のイに記載の江別市都市公園施設につきましても、指定管理による管理運営を行うほか、(2)に記載した受託事業としましては、屋外体育施設等の管理運営を行うこととしております。

次に、4ページをご覧ください。

自主事業の計画であります。集まれちびっこ元気祭り、夏休み短期体操教室、トレーニング室早期開放月間など、計10事業を実施することとしております。

次に、5ページをご覧ください。

第2の令和2年度収支予定表のうち1の予定収支予算書につきましては、まず、収入の部では、1の基本財産運用収入3,000円は、基本財産3,000万円の定期預金の利息であります。

次に、2の事業収入のうち補助事業収入316万1,000円につきましては、スポーツ大会参加料、健康体力づくり受講料であります。また、受託事業収入1,512万円につきましては、屋外体育施設維持管理業務等の受託に係る収入であります。次に、指定管理事業収入2億6,883万3,000円につきましては、屋内体育施設指定管理料、大麻集会所指定管理料、都市公園の屋外体育施設の指定管理料及びスポーツ教室受講料のほか、屋内体育施設利用料金、大麻集会所利用料金、都市公園の屋外体育施設の利用料金であります。次に、自主事業収入15万6,000円につきましては、先ほど申し上げた自主事業のうち登山教室及び夏休み短期体操教室に係る参加料であります。

3の補助金収入4,353万2,000円は、スポーツ大会開催事業、健康体力づくり指導相談事業、スポーツ指導者養成事業の実施に要する江別市からの補助金であります。

4の雑収入399万5,000円は、預金の受取利息及び自動販売機設置手数料等であります。

この結果、当期収入合計額は3億3,480万円となるものであります。

次に、6ページをご覧ください。

支出の部であります。1の補助事業費4,669万9,000円のうち、スポーツ大会開催に要する事業費が、851万1,000円、健康体力づくり指導相談に要する事業費が215万6,000円、スポーツ指導者養成に要する事業費が14万2,000円、これらの事業に要する人件費などの管理費が3,589万円であります。

2の受託事業費1,411万7,000円のうち、屋外体育施設維持管理業務受託事業費が553万2,000円、大麻出張所庁舎管理業務受託事業費が674万1,000円、これらの事業に要する人件費などの管理費が184万4,000円であります。

3の指定管理運営費2億7,203万2,000円のうち、屋内体育施設の指定管理に要する管理運営費が1億3,349万3,000円、大麻集会所管理運営費が474万6,000円、都市公園の屋外体育施設の管理運営費が574万5,000円、これらの指定管理運営に要する人件費などの運営管理費が1億2,804万8,000円であります。

4の自主事業費は、事業に係る経費190万2,000円であります。

5の予備費に5万円を計上し、その結果、当期支出合計額は、3億3,480万円となるものであります。

7ページの予定正味財産増減計算書及び8ページの予定貸借対照表につきましては、それぞれ記載のとおりでありますので、ご参照いただきたいと存じます。

以上です。

ただいま報告のありました、令和2年度一般財団法人江別市スポーツ振興財団の事業計画について、質問等がございましたらお受けします。

冬に開催されていた原始林クロスカントリースキー大会は、今後、開催される予定はないのでしょうか。

月田教育長

須田委員

三浦スポーツ課長	<p>原始林クロスカントリースキー大会については、平成30年の台風21号による影響で、コース上に倒木が残っている状態になっております。これらの倒木処理が終わった段階で、改めて実施を検討したいと考えております。</p>
月田教育長	<p>ほかに質問等はございますか。 (質疑終了) それでは、本報告について終了してよろしいですか。 (一同了承)</p>
近藤総務課長	<p>次に、報告事項(6)令和元年度江別市一般会計補正予算の査定についての報告を求めます。 近藤総務課長お願いします。 報告事項(5)令和元年度江別市一般会計補正予算の査定について、資料はございませんが、口頭によりご報告いたします。 前回の定例教育委員会におきまして、第1回定例市議会に提出を予定している一般会計補正予算のうち、教育委員会所管分について、財政部局の査定前の内容でご説明申し上げましたが、査定の結果、全ての事業について要求どおりの補正予算が付きましたので、ご報告いたします。</p>
月田教育長	<p>以上です。 ただいま報告のありました、令和元年度江別市一般会計補正予算の査定について、質問等がございましたらお受けします。 (質疑なし) それでは、本報告について終了してよろしいですか。 (一同了承)</p>
近藤総務課長	<p>続いて、2のその他、次回教育委員会予定案件及び日程について、説明願います。 近藤総務課長お願いします。 次回の教育委員会の案件でございますが、報告事項として、令和2年第1回江別市議会定例会の一般質問について、審議事項として、江別市立学校における学校運営委員会の設置等に関する規則の一部を改正する規則の制定についてなどを予定しております。</p>
月田教育長	<p>また、次回の定例教育委員会の日程でございますが、3月30日月曜日午前9時30分からと考えておりますが、各委員のご都合等はいかがでしょうか。 ただいまありましたように、次回の定例教育委員会は3月30日月曜日午前9時30分からということで、皆様よろしいですか。 (一同了承) 以上をもちまして、第2回定例教育委員会を終了いたします。 (閉会)</p>

終了 午後3時12分

署名人(教育長) 月田 健二

署 名 人 須 田 壽美江